



平成 25 年 2 月 8 日

各 位

会 社 名 東 京 製 綱 株 式 会 社
代表者名 取 締 役 社 長 蔵 重 新 次
(コード番号 5981 東証第 1 部)
問合せ先 常務取締役執行役員総務部長 佐藤和規
(TEL. 03-6366-7777)

平成 25 年 3 月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向を踏まえ、平成 24 年 11 月 9 日に公表した平成 25 年 3 月期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 平成 25 年 3 月期通期業績予想の修正

(平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A) (平成 24 年 11 月 9 日発表)	67,000	△2,200	△2,500	△2,900	△19.97
今 回 修 正 予 想 (B)	64,000	△4,000	△4,100	△4,100	△28.23
増 減 額 (B－A)	△3,000	△1,800	△1,600	△1,200	—
増 減 率 (%)	△4.5	—	—	—	—
(ご参考)	百万円	百万円	百万円	百万円	
前期実績 (平成 24 年 3 月期)	76,370	751	383	△3,374	△23.24

【修正の理由】

スチールコード事業においては、海外向けタイヤの需要低迷を主因とするタイヤコードの数量減、国内におけるソーワイヤ数量減等により、収益が引き続き低迷しております。

鋼索鋼線事業、開発製品事業においては、2013 年度予算案で公共事業関係費が増額、また東日本大震災からの復興事業費が拡充され、来期以降の当社製品の需要増加の兆しが出始めており、足元の受注も上向きつつありますが、当期内の販売の確実性を想定して予想の見直しを行いました。

現状を踏まえ、スチールコード事業においては、現在海外事業所も含めた生産体制の見直し、固定費削減等、事業構造改革案の立案を行い、また全ての事業で払戻・コスト削減等の収益改善策を講じておりますが、平成 25 年 3 月期の通期連結業績予想は前回予想を下回るため、上記のとおり下方修正いたします。

なお、平成 24 年 11 月 9 日に開示した「事業構造改革に関するお知らせ」に記した施策の具体的内容につきましては、明確になり次第公表いたします。また、当期連結業績への影響につきましても、現在精査中であり影響が見込まれる場合は速やかに開示いたします。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報により作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる可能性があります。

以 上